

峰友 通信

2009年12月発行 第13号

発行責任者/本部役員一同

川西市萩原台西2丁目324 TEL 072(757)8826

<http://kawanishi-meicho.net/>



「同窓会が創立30周年を迎えました」

峰友会 会長 丸野 俊一

12月に入り、何かと気ぜわしさを感じる今日この頃。会員の皆様におかれましては、元気にお過ごしのことと存じます。

平素より、峰友会の諸活動にご理解とご支援を賜りありがとうございます。

さて、今年9月に、県立川西明峰高等学校同窓会はめでたく創立30周年を迎えました。同窓会の歴史を紐解きますと、『昭和54(1979)年9月23日、川西市文化会館にて同窓会創立総会が開催され、第1期生352名の入会で発足した』と記してあります。あれから30年経ち、会員数も10,794人の大きな組織へと成長いたしました。

平成9(1997)年10月に、会の名称が『峰友会』に決まり、平成11(1999)年6月に、会報の名称が『峰友通信』に決まりました。平成17(2005)年11月には学校の創立30周年記念行事に合わせて、峰友会も大きなパーティを開き、ご出席いただいた恩師の先生方と楽

しいひと時を過ごしました。

平成8(1996)年から2年に一度、定期的に行われております『総会・懇親会パーティ』も昨年、第7回を終えました。また、同窓会のホームページも立ち上げ、峰友通信の紙面デザインも一新し、会の発展に向けた諸活動をコツコツと続けております。

この度は同窓会創立30周年を記念し、来たる平成22年1月30日(土)にイベントを開催いたします。川西市の「みつなかホール」を借り、午後2時から4時すぎまで、第一部は母校吹奏楽部と軽音楽部の演奏会を、第二部では「よしもと爆笑パラダイス」と題して、若手漫才師によるショーを行います。鑑賞にあたっての詳細は後のページに書いておりますので、よくご覧いただき期日厳守でお申込みください。この催しを活用され、期生ごとにお集まりいただき懇親を図っていただければ幸いです。

最後になりましたが、会員の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたしております。どうぞ良いお年をお迎えください。



「GO AHEAD in MEIHO」～未来のあなたを見つけよう!～

校長 阿部 彰宏

本年度から伊丹学区に「複数志願選抜入試」制度が導入されました。この制度は、生徒がそれぞれの学校の特色や自分の適性・進路希望に応じて学校を選択できることを目的としております。その結果、伊丹市内・川西市内・猪名川町内のどこに住んでいても本校を受験することができるようになり、現1年生では実に幅広いところから本校に通ってきてくれております(本校のホームページ <http://www.hyogo-c.ed.jp/~mei-ho/>の「What's 明峰?」をご覧ください)。また、「複数志願選抜入試」とは別に、本校では国際情報類型において「特色選抜入試」も行っております。この入試は、本校の特色をよく理解し、本校での生活を積極的に取り組み、将来の進路目標を「国公立文系」等とする中

学生が自己推薦で受検するものです。この類型では、ICT機器、英語を使った国際的な視野と、高いコミュニケーション能力の育成を目指しています。

また、本校では、本年度より教育課程に工夫を凝らし、45分×7限授業を導入するとともに、授業開始時間を15分早めております。こうすることによって、1週間の授業のコマ数が従来より増えるだけでなく、放課後における部活動の時間も保証できます。いわゆる文武両道が本校の目指す教育なのです。

生徒たちの確かな育ちを得るために、教職員が心を一つにし、熱き心を持って本校の教育に今後とも全力で取り組んでまいります。どうか諸先輩方のご支援を今一層いただきますようお願いいたします。

兵庫県立川西明峰高校同窓会創立30周年記念イベント

交流演奏会 & よしもと爆笑パラダイス



モンスターエンジン



ギャロップ

平成22年
1月30日(土)
みつなかホール
川西市小花2-7-2
午後1時30分開場

午後2時～3時
第一部 交流演奏会
(母校吹奏楽部・フォークソングの演奏)
午後3時～4時15分
第二部
よしもと爆笑パラダイス



ハム



銀シャリ

都合により出演者の変更の可能性がありますのでご了承ください

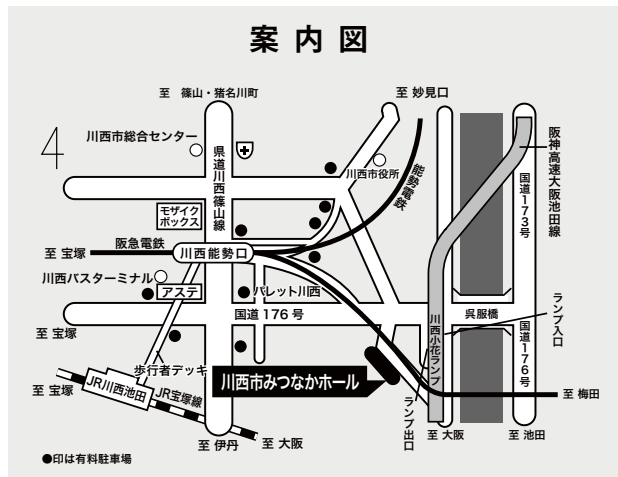
～会場で「あしなが育英会」への募金活動を行いますのでご協力ください～

《鑑賞申込み方法》

入場トラブル防止のため、鑑賞希望者は下記要領で必ず往復ハガキで申し込んでください。

平成21年12月21日(月) 必着で母校事務室まで。

- ① 1会員につき申込みハガキは1枚にしてください
- ② 1枚の申込みで3人まで希望できます
(小学生以上の方は申込み人数に数えてください)
- ③ 定員は400名。申込み多数の場合は抽選します
- ④ 当選は入場券貼付の返信ハガキの発送にかえます
- ⑤ 当日は入場券貼付の返信ハガキを必ずご持参ください



ハガキの書き方は
こちら

<p>□□□□□□ 郵便番号</p> <p>〈返信〉</p> <p>あなたの住所 氏名</p>	<p>申込会員 郵便番号 住所 氏名 電話番号 期生または卒業年</p> <p>同伴者 ①氏名・年齢 ②氏名・年齢</p>
---	---

〈返信表面〉

〈返信裏面〉

<p>666401016</p> <p>〈往信〉</p> <p>川西市萩原台西2-234 川西明峰高校 「峰友会」事務局 あて</p>	<p>※何も書かないで ください</p>
---	--------------------------

〈往信表面〉

〈返信裏面〉

平成20年度 峰友会会計決算報告書

1 収入の部

(単位：円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	(B-A)=C	備考
繰越金	1,243,305	1,243,305	0	
会費	2,120,000	2,045,000	△75,000	@5,000円×409名 (前年度未収分@5,000円×184名=920,000円を含む)
雑収入	3,000	60,688	57,688	総会懇親会費、預金利息
計	3,366,305	3,348,993	△17,312	

2 支出の部

(単位：円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	(A-B)=C	備考
会報発行費	1,100,000	980,017	119,983	
総会費	200,000	158,726	41,274	
会議費	100,000	69,653	30,347	役員会及び諸会議費
助成費	300,000	107,520	192,480	母校助成金
委託費	200,000	95,000	105,000	ホームページ管理費等
積立費	0	0	0	
報償費	150,000	108,000	42,000	卒業記念品等
旅費	20,000	6,000	14,000	旅費
事務費	30,000	35,280	△5,280	事務用品等
印刷費	30,000	12,000	18,000	入会のしおり、コピー代等
役務費	50,000	4,440	45,560	振込手数料、郵送料
予備費	1,186,305	0	1,186,305	
計	3,366,305	1,576,636	1,789,669	

収入合計 3,348,993円

支出合計 1,576,636円

差し引き 1,772,357円

差し引き残額 1,772,357円は、平成21年度に繰り越いたします。

平成21年3月31日

峰友会 会計 森田 康裕

会計監査報告

兵庫県立川西明峰高校同窓会峰友会会則により実施いたしました、平成20年度峰友会会計監査の結果は次のとおりです。

記

1.監査実施日 平成21年7月17日(金)

2.監査の対象 平成20年度峰友会会計


収入合計 3,348,993円

支出合計 1,576,636円

差引残高 1,772,357円

上記会計担当から提出された諸帳簿、預金通帳等を照合の結果、経理は適正に処理されていたことを認めます。

平成21年7月17日

峰友会 会計監査 小森田 理佳 

平成21年度 峰友会会計予算(案)

1 収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額		(A-B)=C	備考
	21年度(A)	20年度(B)		
繰越金	1,772,357	1,243,305	529,052	
会費	1,200,000	2,120,000	△920,000	@5,000円×240名
雑収入	3,000	3,000	0	預金利息等
計	2,975,357	3,366,305	△390,948	

2 支出の部

(単位：円)

科目	当初予算額		(A-B)=C	備考
	21年度(A)	20年度(B)		
会報発行費	1,100,000	1,100,000	0	
30周年記念事業費	500,000	0	500,000	
総会費	0	200,000	△200,000	
会議費	100,000	100,000	0	役員会及び諸会議費
助成費	300,000	300,000	0	同窓会開催助成費、母校助成金(200,000円)
委託費	200,000	200,000	0	ホームページ管理費等
積立費	0	0	0	
報償費	150,000	150,000	0	卒業記念品等
旅費	20,000	20,000	0	旅費
事務費	30,000	30,000	0	事務用品等
印刷費	30,000	30,000	0	入会のしおり、コピー代等
役務費	50,000	50,000	0	振込手数料、郵送料等
予備費	495,357	1,186,305	△690,948	
計	2,975,357	3,366,305	△390,948	

記念事業積立費(特別会計)について

(単位：円)

No.	預金額	年月日	金融機関名・種類
1	8,772,862	平成21年9月21日	近畿大阪銀行川西萩原出張所・定期預金
2	4,016,032	平成21年9月4日	川西花屋敷ゆうちょ銀行・定期貯金
3	6,599,492	平成21年7月12日	池田銀行川西支店・定期預金
合計	19,388,386		

会員のページ



10回生 田中郷史

明峰高校での思い出は、ビックリするくらいのサッカー部員の少なさです。9回生や11回生はたくさんいたのに、私達10回生はほんの少し。

FWは私、田中郷史・GKはまえだくん・未だにどこのポジションだったかわからないいたのくん・マネージャーはらさんとあらきさん、以上、選手3名、マネージャー2名の計5名が10回生サッカー部員です。

あれ？もうひとりおったよね？
名人？迷人？全員で6名でした。

卒業して23年が過ぎ、この原稿を書いて改めてビックリしています。サッカーは11人ですスポーツなのに、選手4名というあまりにも少ないことが一番の思い出です。

そういえば、サッカー部の部員の少なさにビックリしましたが、運動神経抜群の迷人？が、何故かサッカーだけは下手だったことが一番ビックリです（笑）。

P.S. 9回生のサッカー部の先輩の皆さん、また一緒に合同で何かしてください。



18回生 上田祐樹

明峰高校では緑に囲まれ、校舎からの眺めも美しく四季を感じながら学生生活を送ることができました。暑い日も寒い日も毎日家から高校までほぼ上り坂の道のりを汗をかきながら登校していたことをとても懐かしく思えます。卒業してからもたまに近くを通るたび、年々変わりつつある風景を見ると年月が経つのが早いと感じています。

私が高校2年生の時に『阪神大震災』が起こりました。ちょうどその時にスキー合宿で長野県にいて、神戸の震災の様態をテレビで見ながら生徒

全員が不安になっている中、先生方の温かい言葉によって無事に合宿を終えられたことが一番印象に残っています。

また合唱コンクールでは、休み時間や放課後に声がかかるまで練習して、クラス全員が一つにまとまり見事表彰されたことは『やればできる』ということ学びました。これからは始める前から『しない。できない。』ではなく、まず挑戦してみよう！という気持ちを大切に生きていきたいです。



24回生 本池由学

昨年11月から、峰友会の書記をつとめることになりました。どうぞよろしくお願ひします。

私も、明峰高校を卒業して早いもので8年が経ちました。

地元川西で就職したにも関わらず訪れる機会がなかったのですが、先日何年か振りに母校を訪れ

懐かしさを感じました。学校周辺も空き地だったところに住宅が建ち並び、道路沿いのフェンスの向こう側には、教育施設が建設中、下足ホールには僕らの頃には体育館の下にしかなかった自動販売機がありました。大小様々な変化があり、新しい明峰高校を見た気がしました。



懐かしい「川西明峰高校」

矢野 信隆

私が、お世話になったのは、平成4年度の17回生から平成14年度の27回生の11年間でした。

その間、17回生、20回生、23回生の学年を担当しました。その中でも、特に転勤して最初の17回生の3年間の出来事が最も印象に残り、懐かしく思い出されます。

まず、17回生の1年生からは、それまでの学生服がブレザーになり、男子はネクタイ、女子はリボン、夏はポロシャツの制服になったことです。

次に第65回選抜高校野球大会に初出場したことです。前年の兵庫大会で優勝し、翌年2月1日兵庫県代表に本校が選ばれました。開校17年目の快挙。翌日体育館での激励会。当日は積雪で、雪のグラウンドに大きく「祝 甲子園 明峰 1993」と雪文字が書かれたのも記憶に新しいです。その後大会まで何度も人文字など応援練習をしました。試合は大会2日目の3月27日、第1試合で、朝早くから甲子園球場に行きました。対戦相手は強豪の市立船橋高校、厚い壁には

ばまれ、2回戦には進めませんでした。しかし、この大会出場がその後の川西明峰高校に活気を復活させました。

また、17回生が2年生のスキー合宿から、菅平高原のホテルになり、その後数年間実施されることにもなりました。

ところで、17回生の卒業を控えた平成7年1月17日の阪神・淡路大震災も忘れることができません。私は伊丹に住んでおり、2日間出勤できず、3日目からしばらく自転車で通勤しました。帰りには連絡の取れなかった生徒の家に安否の確認にも行きました。また多くの先生方と仮設住宅に荷物を運んだのも思い出されます。

最後に、「峰友通信」がこのたび第13号を迎えられますことを心よりお喜びいたします。この会報も平成8年に「同窓会報準備号」から始まり、平成10年第1号は「峰友会報」となり、愛称募集の結果、「峰友通信」が選ばれ、平成11年第2号から現在まで続いています。

今後も「峰友通信」が継続されますことを願い、同窓会の一層の発展を祈念申し上げます。



私の原点「明峰」

菊川 泰

私が現在勤務する姫路東高校は、今年百周年を迎える伝統校です。四十二歳になる私ですが、教師の平均年齢が五十歳を超すこの学校ではまだまだ若手です。伝統を受け継いでいこうとする意識は素晴らしいのですが、反面、新しいものを作り上げようとする力がやや欠けるような気がします。

川西明峰に在職したのはわずか三年でしたが、当時の学校の雰囲気は対照的でした。若い先生が多く、何かをしようとするパワーに溢れていまし

た。ベテランの先生も含め、部活動を熱心に指導される先生も多くおられました。体育大会の綱引きでは、教師も参加することが当たり前でした。文字通り教師と生徒の距離が近く、その時の経験が、生徒との関わり方の基本となっています。

明峰高校の部活動の活躍を報じる記事などを見ると、あの頃と変わらず元気な学校なんだと嬉しく思います。これからも、新しいものを作るパワーを、学校の伝統として高めていってほしいと思います。



思い出多き「明峰」

福富 稔

また川西に戻ってきました。街の様子が変わり少々驚きました。能勢電鉄が便利になり通勤には助かっています。記憶がかなり薄れてきましたが、15回生のこと、野球部の春の選抜大会出場のこと、特に印象に残っています。教員生活も残り少な

くなりましたが、元気に多忙な毎日をお過ごししています。

明峰高校に勤務中のときには多くの方に大変お世話になり、ありがとうございました。明峰高校のさらなる発展をお祈りしています。

恩師の



明峰高校の現況



4月に新入生（34回生）が6クラス入学して全校生徒約700名で、今年度がスタートしました。新入生の34回生は入試制度の改変によりかつての総合選抜制度から特色選抜入試（2月実施）と複数志願選抜入試（3月実施）を経験した初めての学年となりました。

この特色選抜入試とは、各学校の特色に応じて、生徒の多様な個性や能力を多面的に評価する選抜制度です。今年度の受検科目としては面接と小論文で実施しました。本校の特色選抜は入学後は国際情報類型（国公立文系大学・外国語系大学・情報系大学進学希望者を対象にした類型）のカリキュラムで学習を進めていき、各自の進路実現を目指していきます。その他の類型としては、自己探求類型（私立文系大学・短大・専門学校進学・就職を目指す類型）、自然科学類型（国公立理系大学・私立理系大学・看護系大学進学希望者対象の類型）が設置されています。



また、複数志願選抜は生徒が自分の個性や能力を考えた上で、自分にあった高校を選択し、1校または2校を志願できます。第1志望校には一定の加算点を加えて合否判定を行います。以前の総合選抜制度と比較して、この制度は生徒が学びたい学校を選択できる可能性を高めています。

その入試制度の導入から、これまで多くを占めていた明峰中、川西中、川西南中出身生徒よりも多田中出身生徒が多く入学したり、伊丹地区の生徒の入学も増えました。その結果、本校への通学範囲が広がりました。

こういった入試制度の変革とともに、明峰高校では45分授業×7時間を毎日実施しています。これにより毎日の終了時間が一定となり、効率のよい集中した授業が展開され、学力の向上を図っています。また、放課後の部活動の練習時間も確保され、部活動にとってもさらなる飛躍が期待で

き、文武両道の豊かな人間性の育成を目指しています。

生徒の現況としては、今年度の文化祭から有志参加という形式に変わりました。従来通り6月中旬に実施し、コーラス大会は全クラス参加ですが、展示・ステージ・模擬店の3部門への参加は、クラス単位でも、部活動でも、友人同士でも参加できる形です。有志参加が少なくコーラス大会と文化部の発表だけの文化祭になるのではという心配もありましたが、3年生を中心に有志の参加が多く、部活動においても野球部やバスケットボール部の模擬店出店などもあり、これまでと変わりなく盛り上がりを見せてくれました。

9月の末に予定されていた体育大会ですが、秋雨の影響で1日順延し、予備日に実施しました。天候が不安定で実施が心配されましたが何とか教職員や運動部員の協力で準備が整い、開始時間を遅らせながらも、プログラム通り実施することができました。総合優勝は2年生でしたが、最後の学校行事となる3年生は一生懸命に各種目に取り組みました。閉会式後も担任とともにクラスで写真をとったり和やかな雰囲気なかで、いつまでもクラスの輪がとけず余韻に浸っている様子が印象的でした。

最後になりましたが、今後とも母校がますます発展し、地域に愛される学校になりますよう日々努力を重ねて参りますので、皆様のご協力とご支援をよろしく願いいたします。





部活動について (平成21年9月現在)

陸上競技部	
5月 県高校総体 阪神地区予選会	男子 八種競技 第1位
男子 4×100mR、4×400mR	女子 4×400mR以上の種目 県大会出場
6月 県高校総体	男子 八種競技 第6位
8月 県高校ユース	1年 女子 400m 第8位
	1年 女子 400mH 第5位
サッカー部	
阪神地区春季リーグ戦 2部 第3位	
県高校総体 4回戦進出 (ベスト32)	
バスケットボール部	
北阪神地区新人大会 男子 準優勝	
	女子 優勝
阪神地区新人大会 男子 ベスト8 (県大会出場)	
	女子 ベスト8 (県大会出場)
春季北阪神地区大会 男子 準優勝	
	女子 優勝
県高校総体 女子 ベスト16	
バレーボール部	
女子 春季リーグ戦 6部優勝 5部昇格	
秋季リーグ戦 5部優勝 4部昇格	
県高校総体	
男子 ビーチバレー高校選手権 三田谷・野村ペア ベスト8	
バドミントン部	
第17回北摂大会 男子団体戦 第3位	
新人バドミントン選手権阪神地区予選	
男子シングルス ベスト16 赤池祐樹 (県大会)	

男子ダブルス ベスト16 赤池祐樹 (県大会)	
藤川祐紀	
ハンドボール部	
阪神地区大会 (リーグ戦) 2部 2位	
県高校総体 3回戦進出	
柔道部	
阪神柔道夏季大会 女子体重別 第3位 田中綾夏	
女子団体 第4位	
卓球部	
阪神高校新人選手権	
B級ダブルス優勝 B級シングルス準優勝	
硬式野球部	
全国高等学校野球選手権兵庫大会 3回戦敗退	
秋季県大会北阪神地区予選 予選敗退	
吹奏楽部	
第32回兵庫県吹奏楽コンクール東阪神大会	
S部門 銀賞 支部奨励賞	
放送部	
第56回NHK杯全国高校放送コンテスト兵庫県大会予選	
朗読部門入選 岡田優美	

部活動・同好会・加入生徒一覧

(21.5.1現在)

運動部 (14部)			文化部 (9部)			同好会 (3部)			
陸上競技	17	バスケットボール	47	茶華道	4	フォークソング	49	家庭科	5
野球	27	バレーボール	18	箏曲	0	文芸・漫研	11	書道	0
サッカー	40	バドミントン	53	演劇	5			卓球	5
ラグビー	6	柔道	4	吹奏楽	23				
テニス	52	剣道	8	美術	5				
ハンドボール	27	カダフォーゲル	5	放送	2				
ソフトボール	0	ダンス	37	理科	5				
計			341人	計			104人	計	10人

平成19年度(30回生)進路状況

	卒業生数	大学	短期大学	専門学校	就職	その他	進学準備
男	91	60	2	11	4	5	9
女	139	45	45	23	15	17	0
計	230	105	105	41	19	22	9

平成20年度(31回生)進路状況

	卒業生数	大学	短期大学	専門学校	就職	その他	進学準備
男	116	63	4	14	3	4	28
女	109	52	27	10	13	6	1
計	225	115	31	24	16	10	29



前校長 坂部 清

「共に明峰高校を育てよう」

教職の最後を明峰高校で過ごしたことを誇りにして、ストレスのない豊かな人生を送りたいと願っておりましたが、今春より県立教育研修所に勤めております。我が明峰は伝統校に無い若々しい峰友会の皆様のご尽力が活かされる学校であります。ともに支援させていただきます。



青山 由佳

私にとって川西明峰高校は初めての勤務校であり、今でも変わらない大切な場所です。ここでの毎日が自分を大きく成長させてくれました。明峰高校を通じて出会えた全ての皆様に、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

最後になりましたが、貴校の益々のご発展と皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。



石田 一絵

川西明峰高校は、学力向上プロジェクトや地域貢献事業などをはじめ、教育活動が盛んであり大変勉強させていただきました。生徒の皆様は活発で元気があり、とても意欲的に調理実習やふれあい育児体験実習に取り組んでいた姿が強く印象に残っています。最後ではございますが、川西明峰高校の今後のご活躍をお祈り申し上げます。



加藤 敏浩

川西明峰高校の4年間は、7年ぶりの担任ともあってとても気合いの入った時間を送りました。コーラス大会・文化祭・体育大会やオーストラリアへの修学旅行など生徒たちのがんばりで、まるで青春ドラマのような日々を過ごすことができ、思い出多い4年間でした。現在は、宝塚良元校という定時制高校に勤務しています。この学校でも充実した日々が送れるようにがんばっています。

転勤された 先生方からの メッセージ



桑名亜由美

川西明峰高校では4年間お世話になりました。

初着任の学校で大変思い出深く、また、私を大きく成長させてくれた学校です。今、別の学校へ赴任しましたが、川西明峰高校で経験したことを今後の教師生活に活かすとともに、川西明峰高校の更なる発展をお祈り申し上げます。



播磨 輝昭

「恵まれた自然環境の川西明峰」

川西明峰では、24・27・30回生と3回、33回生は1年間と、学年で10年間過ごしました。在校生の皆さん、春の桜、初夏の鶯のさえずり、秋のもみじ、冬の早朝の霜と四季を感じられる自然環境の中で、意識して高校3年間を送ってください。

県立御影高等学校に転勤致しました。10年間、同窓会の皆様にもお世話になりました。これからは、外から川西明峰を応援させていただきます。



村上 文章

猪名川高校から明峰に着任し、11年間勤務させていただきました。在職中に結婚したり子どもが生まれたり、公私ともどもいろいろなことがありましたが、最も印象に残っていることは吹奏楽部での思い出の全てです。これからも尼崎（小田高校）から吹奏学部と川西明峰高校のますますの活躍と発展をお祈りいたします。



渡辺 哲也

教師として13年間、在校生として3年間、計16年間という自分の人生の3分の1以上をこの明峰高校で過ごさせていただきました。22、25、28、31回生の4つの学年を担当しましたが、その中で自分の学年、クラスが常に最高であると感じながら過ごしてこれたことは、何よりも幸せであり、楽しい思い出もたくさんできました。特に生徒たちと一緒に頑張ったコーラス大会や文化祭は、今でも深く思い出に残っています。残念ながら北陵高校に転勤となりましたが、近くですので是非遊びに来てください。これからの明峰高校のますますのご発展をお祈りします。



藤井(栗田) 幸子

明峰を最後に主婦になるはずが、学校でまた勤めることになりました。今、3kmの自転車通勤をしています。平地でもちょっと疲れます。そう考えるとあの坂道を登ってくる明峰の学生はすごいなあと感じます。そんな元気の明峰の学生たちの活躍を遠くから楽しみにしています。